

月日	／	
経過	化学療法当日	2日目
目標	安心して化学療法が受けられる。	副作用について理解し、対応方法がわかる。
検査	化学療法前に採血があります。 ※外来で実施されることもあります。	
注射	吐き気止め 15分 パクリタキセル 3時間 生理食塩水 15分 入院 特に予定はありません。 水分・食事がとれないときは点滴をします。 退院	
観察	体温、脈、血圧測定をします。 抗癌剤開始後、5～10分程度、アレルギー症状がないかを観察します。 点滴の針が入っているところの痛みや腫れを感じた場合や 息苦しさや痒みといったアレルギー症状が出た場合は すぐに看護師を呼んでください。	検温があります。気分が悪い時は声をかけてください。
内服	薬剤師が持参薬を確認し、継続して内服する薬をお知らせします。 アレルギー止め薬（5錠）を抗癌剤投与30分前に内服します。	退院処方はありません。 吐き気や便秘・下痢がある場合や副作用が心配な場合は処方しますので、 希望時は教えてください。
食事	特に食事の制限はありません。 嘔気予防のため腹8分目に抑えておくとも良いです。 病院の食事内容を変えることもできます。 ご希望の方は看護師に相談してください。	
行動	点滴が入っているときは… 点滴の管を引っ張ったり、身体の下敷きにならないように注意しましょう。 気分が悪いときは一人で行動せず、看護師を呼んでください。	
説明	看護師から入院生活について説明があります。 治療中、治療後の注意事項について説明します。 医師や薬剤師から化学療法の方法や副作用について説明があります。	看護師から退院後の生活について説明があります。 外来化学療法を受ける方は、外来化学療法室について説明します。 退院時には、 □退院証明書 □次回予約票 □退院処方（必要時） を受け取ったことを確認してください。

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

注3）特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 承認パス(No.372) 承認年月日(令和6年7月22日)

特別な栄養管理の必要性

有

無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：

<退院後の生活について>

・人ごみを避け、外出時はマスク着用しましょう。また、手洗いうがいをし感染予防を心がけましょう。

・抗癌剤治療の影響で免疫力が下がると口内炎ができたり、お口の中が荒れる場合があります。食事のあとは歯磨きをし、お口の中の清潔を保ちましょう。

・治療の副作用で便秘になりやすいです。水分をこまめに摂り、食物繊維の多い食事を摂るように心がけましょう。

以下のことがあれば、我慢せずにお電話ください。

・38度以上の熱が続く。

・嘔吐や吐き気が続き、食事・水分を摂るのが困難。

・便秘や下痢が何日も続く。

・痛みが強くなってきた。

……など

乳腺外科外来 024-547-1221
みらい棟4階東病棟
024-547-1629